

PIANO CONCERT BY TAKASHI KAKO

加古 隆

ピアノコンサート

MUSEUM NIGHT 2009

■演奏曲

バリは燃えているか
ポエジーグリーンズスリークス
熊野古道
森と人の約束 など



番場かおり (ヴァイola)

大阪府出身。京都市立獅川高校音楽科を経て、東京芸術大学卒業。
在学中にパブロ弦楽四重奏団を結成、水戸芸術館や横浜みなとみらいホールなど、各地でコンサートを開き、好評を得る。名古屋国際室内楽フェスティバルに参加。フリー奏者として、室内楽やオーケストラなどクラシック音楽にとどまらず、多数アーティストのレコーディングやTV、ライブ出演、コンサートツアーのサポートなど幅広いジャンルで活動している。
2004年より、加古隆氏のコンサートに参加している。

2009年 11月29日(日)

開場17:45 開演18:15 終演19:20

兵庫県立美術館ギャラリー棟1階ホワイトエ

神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

入場料 | 3,500円(全席自由席)

未就学児入場不可



交通案内

阪神岩屋駅から南に徒歩約5分
JR神戸線夙舞駅南口から南に徒歩約10分
阪急神戸線三子公園駅西口から南西に徒歩約20分
神戸市バス・阪神バス「県立美術館」下車すぐ
*ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1
【HAT神戸内】
TEL 078-262-0900
http://www.art.museum.hyogo.jp



加古 隆 (作曲家・ピアニスト)

東京芸術大学大学院作曲研究室修了後、1971年フランス政府給費留学生として渡仏、パリ国立音楽院にてオリヴィエ・メシアンに師事し卒業。現代音楽の作曲家としての道を歩みつつ、73年にパリでフリージャズのピアニストとしてデビューするという特異な経歴を持つ。海外ではおよそ26か国で公演し、帰国後は美しいピアノソロ曲からダイナミックなオーケストラ曲まで、幅広い作品を発表している。80年代の代表作に「バウルクレー」の絵の印象によるピアノ組曲「クレ」があり、90年代にはNHKスペシャル「映像の世紀」のテーマ曲「バリは燃えているか」などで知られる。93年モントリオール世界映画祭のグランプリ作品「The Quarry」(ザクカオリ) [(ベルギー)マリオン・ハンセル監督]の作曲で長優秀芸術賞を受賞。その後、小泉堯史監督の「阿弥陀堂だより」(母上の愛した数式)以上2作は毎日映画コンクールの音楽賞「明日(あした)への道」の音楽を手がけた。アルバムも50作以上(このほろが、近年のCDとして03年にパリ・デビュー・30周年を記念した「アニヴァーサリー」(ソニー・クラシカル)、06年に「PIANO_07」(熊野古道)09年「SILENT GARDEN」(ともにエイベックスクラシックス)がある。
オフィシャルホームページ:
http://www.takashikako.com/

主催: 兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会
お問い合わせ: 兵庫県立美術館 TEL: 078-262-0908
美術館ホームページ: <http://www.art.museum.hyogo.jp/>

チケット購入方法
兵庫県立美術館ミュージアムショップ TEL: 078-265-6655
神戸コンサート協会 TEL: 078-805-6351
ローソンチケット(Lコード: 57893) TEL: 0570-084-005

※前売り券のみの販売となります。当日券の販売はございませんのでお早めにお買い求めください。